

ウチの子 天才化計画



最終回 「コミュニケーション力」

情報や意味の伝達だけでなく
心のやりとりができる力を

コミュニケーション力は、情報と感情を円滑に交換する力のことです。
人間の社会生活は、情報のやりとりだけでは成り立ちません。
お互いが共感できる部分を増やし、少々行き違いがあっても、
それを修復できるだけの信頼関係を築くことが大事なのです。
お子さまの成長にともなって、人間関係の豊かさがより大切になります。
保護者様には、これまでのご経験からご理解いただけるように、
子どもの中に、意識的に身につけさせておきたい力のひとつです。
今回は、その中核になるいくつかの力をご紹介します。

コミュニケーション能力を構成する力

◎ 文脈力・要約力

会話の流れをつかむ文脈力や、相手の言いたいことを要約する力は、コミュニケーション上とても大切です。この力があれば、会話の中で迷子になったり、相手の主張をうまく汲み取れずに、意思の疎通が生じるのを予防することができます。

◎ コメント力・質問力

相手の発言に対して、きちんと流れをふまえたコメントや質問ができること、コミュニケーションにノリの良さが生まれます。相手のツボにはまるような発言が引き出せるように、こちらも意識的にコメントや質問にひと工夫してみましょ。

◎ 身体力

コミュニケーションを円滑に進めるためには、身体の使い方も大切です。会話をするとき、相手の目を見る、ほほえむ、うなずく、相槌をうつつといった身振りをまじえることにより相手の発言をうながし、スムーズに会話が進められます。